

**令和6年10月10日（木）全校人権学習****17日（木）一斉委員会****18日（金）秋季クラスマッチ****【全校人権教育】**

10月10日（木）に全校生徒を対象に人権学習を行いました。基本的人権のあり方や差別の実態などについて知り、身の回りにおける人権侵害や、差別、偏見などを認識する力を養い、それらを是正していく姿勢を身につける事が目的です。今回は、松本准平監督の映画「桜色の風が咲く」という作品を鑑賞し、感想文を書きました。

本作品は、9歳で失明、18歳で聴力を失いながらも、世界で初めて盲ろう者の大学教授となった東京大学先端科学技術研究センター教授福島智氏の実話です。本作品を通して、人権問題はいつでも自分自身が当事者やその関係者になり得ること、そのときに自分はどうか、行動するか。様々な視点から人権を考える機会になりました。



映画を見る生徒たち

**【一斉委員会】**

同月17日（木）、一斉委員会が行われました。今回は新役員が決定して初の委員会になりました。新役員のやる気と緊張が伝わって来ました。

**【秋季クラスマッチ】**

さらに18日（金）、クラスマッチが行われました。秋季の種目は、男女別五人制バスケットボール、男女別七人制サッカー、男女混合バドミントンでした。各クラス、春季よりもクラスの団結力が高まり、応援にも熱が入っていました。



教員と戦う二年生



教員と戦う一年生



男女別サッカー